

小規模多機能ホームすずらん
第85回 運営推進会議 議事録

開催日時：令和 4年 4月22日 (金)

開催場所：旧デイサービスセンター

1. 議事

(1) 活動状況報告

- ・2/26 ■■■さん誕生会 (7名) (散らし寿司を希望され、昼食で提供)
- ・3/3・4 昼食に雛祭りメニューを提供 (10名・9名)
- ・3/15・16・27 大森から仁万に向けてのドライブ (11名・9名・4名)
- ・3/20・21 お彼岸のお茶会で牡丹餅を提供 (4名・9名)
- ・4/3 大田から川合、池田へ桜見物のドライブ (3名)
- ・4/6 大森へ桜見物のドライブ (9名)
- ・4/12・13 志学へ桜見物のドライブ (10名・8名)
- ・4/15 ■■■さん誕生会 (8名) (刺身と茶碗蒸しを希望され、昼食で提供)

(2) 大田市役所より助言

ご欠席のため、ご助言、指導はありませんでした。

(3) 推進員からの意見等

- ・パンフレットは分かりやすくてよいです。説明を聞きながら、改めて小規模多機能型居宅介護についてよく分かりました。(■■■氏)
- ・運営推進会議に毎回、市の職員が来られるということですが、行政との関係はどうなっていますか。(■■■氏)
→小規模多機能型居宅介護事業は地域密着型サービスで、大田市が指定します。通常のデイサービスや訪問介護だと、基準を満たしていれば届出をすれば認められますが、小規模多機能は市が公募し、選定委員会で選定されます。(■■■氏)
- ・県の指定するサービスはどうなっていますか。(■■■氏)
→デイサービスは増えていますが、訪問介護は事業所が減っています。(■■■氏)
- ・基準通りに運営しているのかというのはどのように確認されるのですか(■■■氏)
→行政の職員が監査に入って確認します。その他、小規模多機能は運営推進会議で確認してもらいます。(■■■氏)
- ・事業所開設にあたって補助金はありますか。(■■■氏)

- 市からの補助金はありませんが、国からの補助金があります。()
- ・大田市で最初の公募をする時、議会でも議論になったことを思い出しました。()氏
 - ・他の市では小規模多機能型居宅介護事業所の扱いはどうですか。()氏
→他の市でも基本は公募になっています。地域によっては国の補助金の申請をせず、公募ではなく希望する事業所が届出する形の所もあります。()
 - ・費用負担はどうなっていますか。()氏
→利用料は介護保険で決められています。食費、宿泊費は事業所が決めます。()
 - ・事業所評価について、新しい改善計画に基づいて活動されていると思います。地域かかわりシートにも記載しましたが、運営推進委員の人数を増やしたり、女性の運営推進委員も入れてはどうでしょうか。()氏
→現在の5名は最低限度の人数です。季節毎やテーマに沿って、新たな委員に参加してもらうことは可能です。すずらん川合では、防災について地域の担当の人に出席してもらったこともあります。()
 - ・利用については特に問題はありません。利用者同士も仲良くしています。()氏
→コロナ禍のため出かけるといってもドライブ位で、地域行事もなく、みんなで出かけることもなかなか機会がつかれません。()

以 上